



## 岸 高明の議会だより

事務所 茅ヶ崎市新栄町7-1 岸ビル6F

自宅 茅ヶ崎市本村4-10-8

<http://www.takaaki-kishi.com/>

mail: t-k@takaaki-kishi.com

Tel 0467-51-4838

Fax 0467-51-4839

## 9月市議会(平成24年第三回定例会)から

### 平成23年度決算認定

議長と監査委員を除く26名の議員からなる決算特別委員会が設けられました。そして、平成23年度決算全体を通して審議する交渉会派から選出された11名からなる小委員会、特に特定の事業について集中的に審議するための常任委員会に準じた構成の分科会を設け分割して審議を進めました。

各委員会・会の審議内容は、26名からなる決算特別委員会で取りまとめられ、全議員での本会議にて最終認定されました。

平成23年度予算は、昨年3月11日の東日本大震災発生により年度途中で緊急的に防災費が多く追加され、震災発生により停電などにより資材納入が遅れるなどした年度でした。歳出決算額は一般会計歳629億円と国民健康保険などの特別会計422億円で昨年比1.7増となっています。

★事業評価 市議会ではコミュニティバス運行事業など20件の事業を抽出し集中的に評価審査を行い、改善または拡大などの評価結果を出しました。途中の議論に比べ、評価が平均化してしまい切り込みの鋭さが感じられない評価報告となっているなど、改善点は多くあります。まだ他市では実施が少ない意欲的な取り組みで、まずは実施してゆく事が大事と考えます。

### 主な議案から

- ☆不活化ポリオワクチン予防接種費用(9950万円)
- ☆開高健記念館西側用地購入費用(5389万円)
- ☆北茅ヶ崎駅整備基本調査費用(1080万円)
- ☆防災対策費：TVKデータ放送等費用(5124万円)
- ☆市財政状況を考慮し議員の期末手当を025ヶ月減額(支給率2.05ヶ月)

### 議会と個人の議会報告

個人としての議会報告会を毎議会毎に私は行っています。議会として全議員参加での報告会は11月6日と10日に実施予定です。



## 9月議会私の一般質問から

(全文は市議会議事録を)

### 災害に強いまちづくり ～準防火地域の指定拡大

**岸高明議員** 鉄砲道の南側の第一種低層住居専用地区と緊急輸送路である一中通り沿道、また、準工業地域の一部の住宅地には防火地域の指定がない。準防火地域等の防火力の高い地域への指定見直しが必要では。



**市長** 地域危険度測定調査において、主にJR東海道線以南で火災危険度が高いとの指摘は、市としても大変重要な課題として認識をしている。第一種低層住居専用地域や一中通り沿道の防火地域、準防火地域指定については、今後、調査研究を進めたい。

同様に準工業地域で、現状の土地利用が指定用途地域と乖離している場所等には調査を実施するとともに、住宅等の立地動向など

を踏まえた用途地域の見直しについても視野に入れ、防火地域・準防火地域の指定について調査研究を進めている。

**都市部長** 平成二十三年度に用途地域の見直し方針を決めた。まだ素案である。本来の土地利用と乖離しているところが八地区程ある。指摘の準防火・防火地域等を含め用途地域と連動した形で指定のし直しをしたい。住民の合意形成、法律的な解釈も含め考えている。

### 市街地を津波から守る防災ライン

**問** 国道一三四号が自然堤防として高潮や津波から市街地を守っている。都市計画や社会資本整備もそれが前提である。新たな津波予測が発表されたが、市街地を守る防災ラインは国道一三四号と考えるべきと思うが。



**市長** 国道一三四号をひとつの防災ラインとみなし、かさ上げなどの対策を講じることは今後本市の津波対策を進めていく上で有効な方策のひとつであると考えている。こうした対策は広域的な対応が必要で、既に神奈川県へ要望を行っている。海岸近くの津波災害警戒区域等の指定や整備等津波に関する法整備は現在国が行っている段階である。国や県の動向を注視し、必要な対応を考えていきたい。